

こんにちは 日本共産党 かし昭二です

くらしの相談室 木太町5014-9 ☎865-9987

消費税増税に抗議の宣伝



知事は「支援を総合的に推進する」としながらも、前進させる意思を示さない一方で、莫大な税金を費やすことになり「四国新幹線の整備」については「効果が期待できる」との答弁をしました。
(詳細はp.2)

2月定例会議の一般質問で日本共産党県議団は、四国新幹線整備の推進よりも、香川県を「日本一子育てしやすい県」にしようとして、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の推進を提案しました。

四国新幹線の整備より「日本一子育てしやすい県」の実現を!

質問に立った白川よう子議員は、新設された「かがわ健やか子ども基金事業」などと連携していくことも含め、①子どもの医療費を中学校卒業まで窓口無料化②保育の量と質の確保。特に認可保育所の充実③少人数学級の拡充④世界的にも異常な学費に潰されそうな子育て世代の支援。特に給付制の奨学金の創設を提案しました。

の實現を!

「憲法改正の早期実現を求める意見書」採択に絶対反対!

県民が求めてもいないのに自民党がゴリ押し。



超党派で意見書採択強行に抗議

「超党派で意見書採択強行に抗議」と、怒りを込めて強く抗議しました。自民党の最大の狙いは、「自民党憲法改正草案」にもみられるように憲法九条を変えて海外で戦争する国をつくることです。

安倍政権は九条二項を変えて「国防軍」をつくることを公言していますが、それを後押しするような意見書採択は絶対に認められません。

2月定例会議最終日に、自民党議員会から「憲法改正の早期実現を求める意見書(案)」が提案され、即日採決。

傍聴席を埋め尽くすほどの、抗議の傍聴者の目の前で、自民党議員会と無所属1名(元自民党)の賛成で採択されました。

日本共産党議員団は、榎昭二団長が反対討論に立ち、「議席の多数で憲法改正の決議を強行するやり方は絶対認められない」と、怒りを込めて強く抗議しました。

かし昭二 お気軽にご相談下さい。
くらしの相談室 森元農機 北千
木太町5014-9 ☎865-9987 ココア 八坂神社

最低賃金は時給千円に

労働者の平均年収は十七年間で七十万円も減少し、年収二百万円未満の労働者は1090万人で全体の23.9%にも上っています。経済の好循環を実現するには、働く人の賃金を引き上げ、経済の6割を占める個人消費を高める必要があります。

かし議員は、経済委員会で①県として、県内の大企業に賃上げ要請を行うこと②雇用の7割を占める中小企業に対し直接支援を行い、最低賃金の時給千円を実現するよう国に要望すること③非正規労働者への置き換えが賃下げの原因である。正規雇用が当たり前のルールを確立するよう国に要望すること、の三点をいただきました。

賃上げで「経済の好循環」を

節約も限界もう 暮らしにくい声

経済委員会で、かし議員は消費税増税の影響について質問しました。

「怒りの心頭」安倍首相はこれまで冷たいの「4月から消費税が8%に増税され、いっそう苦しさを増す庶民の生活。

かし議員は「消費税増税で国民は8兆円もの負担増になる。今でも給料は増えず、物価は上がり、社会保障が切り詰められている。こんな時に消費税が増税されたら、暮らしや営業はどうなるのか。



安倍首相は「経済の好循環を実現」といつているが、本気で「好循環」を実現するのであれば消費税増税はやめるべきではないかとただしました。

日本の食料と農業を守ろう

日本とオーストラリアが交渉してきた日豪経済連携協定(EPA)が大筋合意。豪州産牛肉への関税(38.5%)を段階的に引き下げるとしたことは、国会決議に反してあり、農協や畜産農家から強い怒りの声が上がっています。これを突破口にTPP交渉では関税撤廃への圧力がさらに強まっています。

かし議員は「交渉の早期妥結を言えば言うほど、米国から譲歩を求められることになる。撤退も辞さないとした国会決議に基づき、即刻、交渉から撤退すべき」とただしました。

消費税増税NO!



TPPP 交渉からの撤退を

